

「屋外タンク貯蔵所の保安検査の周期に係る調査検討会（第4回）」議事概要

1. 開催日時 平成22年10月22日（金）
2. 開催場所 三田共用会議所 3階大会議室A・B
3. 出席者 亀井座長、大塚委員、岡崎委員、黒瀬委員、次郎丸委員、土田委員、峯委員
宮村委員、森委員、山田委員
4. 配付資料
 - 資料 4-1 屋外タンク貯蔵所の保安検査の周期に係る調査検討会（第3回）議事概要（案）
 - 資料 4-2 屋外タンク貯蔵所の保安検査の周期に係る調査検討会中間報告書（案）
 - 資料 4-3 タンクの内面腐食速度の変動とコーティングの効果
 - 資料 4-4 内面コーティングの耐用年数に関するWG経過報告について
5. 議事
 - (1) 前回議事概要（案）の確認について
 - (2) 中間報告書（案）について
 - 第2章 現状の分析
 - ・2.1 保安検査の現状～2.3 事故の発生状況
(委員) 2.2図の3行上、液圧に関する記述が不正確ではないか。側板のフープテンションのことを書いているのか？
(事務局) ご指摘のとおり。側板に発生する圧力が大きいと修正させて頂く。
 - ・2.4 タンク底部の内面腐食～2.5 タンク底部の裏面腐食
(委員) 腐食量という用語はわかりにくい。データの処理などについて、事実は事実として記述すればよいが、注意する等の記述は削除した方がよいのではないか。測定方法について整理があると良い。
(事務局) 対応する。
(委員) 資料4-3を見ると明らかにコーティングの寿命が経過しているものが多いといえる。
(委員) この資料のデータのコーティングは、年代的にコーティング指針がでるより前のものであり、コーティング指針に適合したコーティングの耐用年数とは別に考えるべきである。
 - ・2.6 屋外タンク貯蔵所の事故の要因分析～2.7 海外の屋外タンク貯蔵所との比較
(委員) 事故要因の区分におかしなものがある。修正されたい。
(事務局) 修正する。
 - 3章 検査周期を延長した場合の影響評価
(委員) 安全側、危険側という表現はわかりにくいので、修正が必要。
(事務局) 修正する
(委員) 算出結果を分かり易く表現する工夫が必要。
(事務局) 検討する。
 - 4章 連続板厚測定法を活用した保安検査の周期あり方
(委員) 非常にリスクが低い、殆ど無い部分にまで言及するとわかりにくい。修正が必要。
(事務局) 修正する。
(委員) 全体として安全性を担保していくために自主的な検査が必要と言うことは書いておいた方がよい。優良な事業者にとってはメリットがある、ということをもう少し出した方がよい。
(事務局) 検討する。

(委員) データがそろっていないくて周期を延長できないとする要件については、今後データと知見の蓄積があれば検討ができるという姿勢を示してはどうか。

(事務局) 前向きに取り組んでいきたい。

(委員) ハイライト版を作ってはいかがか？

(事務局) 対応したい。

(3) その他

中間報告書の修正案のまとめ方について、1週間を目処に修正案を事務局へ提出することとされた。

コーティングの耐用年数に関するワーキンググループの結論を待つ最終回の調査検討会を開催し、最終報告書を作成することが事務局から提案され了承された。